令和8年10月7日
北九州市都市ブランド創造局
ＪＲ西日本不動産開発株式会社
株式会社ＪＲ小倉シティ
株式会社キョードー西日本
小倉城竹あかり実行委員会

報道機関各位

官民学で Vaundy ファンを超もてなし！
おしもてなし第５弾「Vaundy×北九州放浪（HORO）旅」

令和 8 年 4 月 1 日にスタートした「〇〇推し課」による取り組み、おしもてなし第５弾として、令和 8 年 10 月 24 日（土）・25 日（日）に、北九州メッセで開催される『Vaundy ASIA ARENA TOUR 2026 " HORO " 』に合わせ、官民学が一体となった歓迎プロジェクト「Vaundy×北九州放浪（HORO）旅」を、下記のとおり実施します。

本事業は、全国から訪れるファンの「推しへの圧倒的な熱量」を小倉のまちへ波及させ、市内周遊や滞在時間の延長、地域経済の活性化につなげるものです。駅や商業施設での歓迎企画に加え、夜間には地元学生が創る Vaundy 特別竹灯籠を展開し、まちのにぎわいを創出します。

民間・地域・行政が一体となった、「推し活の熱狂」が「まちのにぎわい」へと変わる新たな都市戦略をぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。

１　実施内容

（１）【民間企画】小倉城竹あかり「Vaundy 特別竹灯籠」設置

主催：小倉城竹あかり実行委員会、株式会社キョードー西日本
日時：10/23（金）～11/3（火・祝）各 18：00～21：00
※10/24（土）のみ、22：00 まで点灯を延長
場所：小倉城歴史の道付近
料金：観覧料 1,000 円（小学生以下無料）
※上記料金で小倉城及び小倉城庭園にもご入城いただけます。
内容：市内の高校生や大学生が約１か月かけて制作した
「Vaundy 特別竹灯籠」を展示します。

地元学生が手がけた
Vaundy 竹あかり

Vaundy 特別竹灯籠イメージ

小倉城竹あかりについて

「小倉城竹あかり」は、放置竹林の活用や地域のにぎわい創出、観光振興を目的として、市民団体が主催するナイトイベントです。

地元の職人やボランティアの皆さんが、竹にさまざまな形や模様を彫り込んだ竹灯籠を制作し、小倉城周辺に約 3 万個を設置。夜には竹灯籠が一斉に灯され、幻想的な光に包まれた小倉城の夜を楽しむことができます。現在では、1 日約 1 万人が訪れる、北九州市を代表する秋のイベントの一つとなっています。

＼日本夜景遺産に認定されています！／

詳細はこちらから

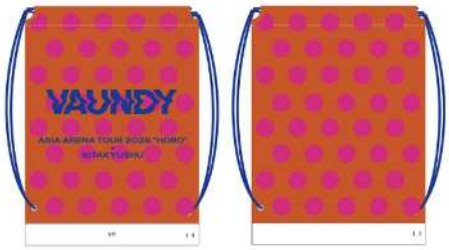
（２）【市＆民間企画】小倉駅周辺ウェルカムジャック

主催：JR 西日本不動産開発株式会社、株式会社 JR 小倉シティ、北九州市
日時：10/23（金）～10/26（月）
場所：ＪＲ小倉駅構内各所

▲小倉駅周辺ウェルカムジャックイメージ

（３）【民間企画】マストバイキャンペーン

主催：JR 西日本不動産開発株式会社(ビエラ小倉)
　　株式会社 JR 小倉シティ(アミュプラザ小倉)
内容：ビエラ小倉、アミュプラザ小倉の対象店で
　　税込 2,000 円以上購入いただいた方に、
　　「Vaundy」限定キャンペーンバッグを
　　プレゼント（数量限定)。
日時・場所：
【アミュプラザ小倉】
　10/24（土)・25（日）11:00～18：00
　ポップアップ北九州（ＪＲ小倉駅小倉城口３階）
【ビ エ ラ 小 倉】
　10/24（土)・25（日）11:00～18：00
　KOKURA DANCE STATION（ＪＲ小倉駅新幹線口１階）



▲キャンペーンバッグイメージ

（４）【民間企画】小倉駅ストリートピアノ「Vaundy 楽曲ファンセッション」

主催：小倉駅を中心としたにぎわい創出事業実行委員会
　　（株式会社 JR 小倉シティ）
日時：10/24（土)・25（日）
場所：JR 小倉駅３階コンコース
内容：JR 小倉駅のストリートピアノを Vaundy コラボ
　　装飾。特別な空間で Vaundy 楽曲を演奏しよう

【お問い合わせ先】
① 小倉城竹あかり「Vaundy 特別竹灯籠」設置に関すること
　小倉城竹あかり実行委員会　担当：伊﨑
② 小倉駅ウェルカムジャックに関すること
　北九州市　都市ブランド創造局　〇〇推し課（おしか）
　電話：093-582-3690　　担当：（課長）立川、（係長）宮本
③ アミュプラザ小倉マストバイキャンペーン、小倉駅ストリートピアノに関すること
　（株）JR 小倉シティ　　電話：093-512-1251　担当：大田、渡邊
④ ビエラ小倉マストバイキャンペーンに関すること
　JR 西日本不動産開発(株)　経営戦略本部　電話：06-7167-5622　広報担当

Vaundy（バウンディ） プロフィール

Vaundy（バウンディ）。26歳。
作詞、作曲、アレンジを全て自分でこなし、デザインや映像のディレクション、セルフプロデュースも手掛けるマルチアーティスト。2019年春頃からYouTubeに楽曲を投稿開始。
「東京フラッシュ」「不可幸力」など、耳に残るメロディーと幅広いジャンルの楽曲で、瞬く間にSNSで話題となる。デビュー以降、サブスク令和時代の象徴的な存在として注目を集めており、現在までに「怪獣の花唄」「踊り子」を含む18曲が1億回再生を突破。日本ソロアーティスト1位の記録を更新し続けている。
2026年にはサブスクリプション・YouTubeのトータル再生数が100億回を突破。リリース楽曲は長期にわたりチャートインし、CM、ドラマ、映画、アニメなど各方面のタイアップに起用されている。
活動の幅は多岐にわたり、「逆光」(Ado)、「透明になりたい」(平野紫耀/Number_i)、「おもかげ」(milet×Aimer×幾田りら)などの楽曲提供・プロデュースで手腕を余すことなく発揮。 菅田将暉「惑う糸」や自身の作品「タイムパラドックス」「風神」「僕にはどうしてわかるんだろう」等では自らミュージックビデオの監督も務め、マルチな才能を発揮している。
2022年12月31日、第73回 NHK 紅白歌合戦に初出場。 「怪獣の花唄」「おもかげ（produced by Vaundy）」(milet×Aimer×幾田りら×Vaundy)、2曲をライブにて披露。再度首位を取得し、2年連続カラオケ年間チャート1位取得、サブスク9億回再生達成と、日本のヒットソングとして幅広い世代に愛される楽曲となった。
2023年11月15日には、前作「strobo」より約3年半ぶりとなる全35曲入りCD2枚組の大作 2ndアルバム「replica」をリリース。「踊り子」「恋風邪にのせて」「花占い」「CHAINSAW BLOOD」「そんなbitterな話」など多くのストリーミングヒット曲と新曲で構成。チャートアクション、パッケージ、屋外広告等を含め、多角的な表現が大きな話題を呼んだ。
2024年には、『映画ドラえもん のび太の地球交響楽』 主題歌「タイムパラドックス」が自身最速で1億回再生突破。8月公開『僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト』のダブル主題歌として書き下ろした「ホムンクルス」「Gift」、TBS系ドラマ『ライオンの隠れ家』主題歌「風神」も各映画、ドラマのヒットと共に、さらなる広い世代に認知された楽曲となった。
同年12月31日には、第75回 NHK 紅白歌合戦に2回目の出場。自身のヒットソング「踊り子」を披露。Vaundy初のドキュメンタリーとなったNHK総合 「Venue101 Presents Documentary on Vaundy モノづくりと生きてゆく」 の放送は、Vaundyの生き方や音楽・モノづくりと真摯に向き合う姿勢に反響が集まる。
2025年は、Vaundyが毎月楽曲リリースを公言。TVアニメ『SAKAMOTO DAYS』「走れSAKAMOTO」、テレビ朝日系ドラマ『PJ～航空救難団～』主題歌「僕にはどうしてわかるんだろう」、是枝裕和監督作品『ラストシーン』主題歌「まじで、サヨナラべぃべぃ」等、次々と楽曲を発信している。
開催したライブは全て即日完売。自身初となる日本武道館2days公演は26,000人を動員、2023年秋開催初の全国アリーナツアー(6都市12公演)は150,000人を動員。 2024年秋にはアルバム「replica」を引っさげた全国10都市20公演アリーナツアーは約250,000人を動員。 2025年7月からはオフィシャルサイト会員限定全国13都市28公演ホールツアーを開催。 2026年2月からは、男性ソロアーティスト史上最年少記録となる4大都市ドームツアー「Vaundy DOME TOUR 2026 “SILENCE”」を開催し全公演完売、約350,000人を動員する。
同年4月にはフジテレビ月9ドラマ「サバ缶、宇宙へ行く」主題歌「イデアが溢れて眠れない」、TVアニメ「黄泉のツガイ」オープニングテーマ「飛ぶ時」、そしてyamaに楽曲提供したエンディングテーマ「飛ぼうよ」のセルフカバーもリリース。圧倒的な表現の幅を見せつけた。
2026年9月からは、幕張メッセを皮切りにソウル、香港、台北、上海などを巡る初のアジアツアー「Vaundy ASIA ARENA TOUR 2026 ”HORO”」、さらに2027年8月からは全国13都市30公演「Vaundy JAPAN ARENA TOUR 2027-2028」の開催も決定している。
唯一無二の天性の声、ジャンルに囚われない幅広い楽曲センス、破格の才能を感じさせる多面的な音楽表現でティーンを中心にファンダムを急速に拡大し、令和の音楽シーンを牽引している。

北九州市 ○○推し課の取り組みについて

具体的な取り組み

取り組み 第1弾　「ギラヴァンツ北九州戦」アウェイサポーター歓迎キャンペーン

対象試合	全4試合(4/25、5/3、5/6、5/24)
概 要	「明治安田 J2・J3 百年構想リーグ」の開催に合わせ、アウェイチームのサポーターを**「対戦相手」ではなく「街の大切なゲスト」**として迎え入れるキャンペーン
効 果	・試合前後に、協力飲食店等でアウェイサポーターが食事を楽しむ姿が多数見られた。 ・SNSで「こんなに歓迎されたのは初めて」といった声が多数あり、市のイメージ向上につながった

小倉駅サイネージ歓迎ジャック

高校生書道部による大歓迎看板

協力店舗によるサービスの提供

取り組み 第2弾　小倉駅 “聖地化” プロジェクト

開催日	6/10 ～ 6/20
概 要	6/13,14、北九州メッセで開催された**&TEAM**の公演に合わせ、単なる「コンサート開催地」で終わらせず、ファンにとって**忘れられない“聖地”**を提供
効 果	・公式SNSで1日30万回を表示した。 ・2日間のイベントで約3,500人のファンが参加した。 ・ファンの満足度を高めつつ、市の滞在時間の延伸につながった。 （アンケート調査で50%が「滞在時間が伸びた」と回答）

小倉駅周辺を＆TEAM一色に演出

観光案内所の外壁を
大型ビジョン化

約3,500人が参加した
「想いの結晶ボード」イベント

北九州市 ○○推し課の取り組みについて

具体的な取り組み

取り組み 第3弾　おしもてなし第3弾 官民連携『あんスタ』ファン市内周遊企画

開催日　7/27～8/3

概 要　北九州メッセで開催される『あんさんぶるスターズ！THE STAGE』の公演に合わせ、小倉駅での歓迎演出や**官民連携による市内周遊企画**を実施

北九州市実施企画

- ◆ 小倉駅でのサイネージを使った歓迎演出
- ◆ あんステ舞台キャストの「フォトパネル」の市内観光地に設置

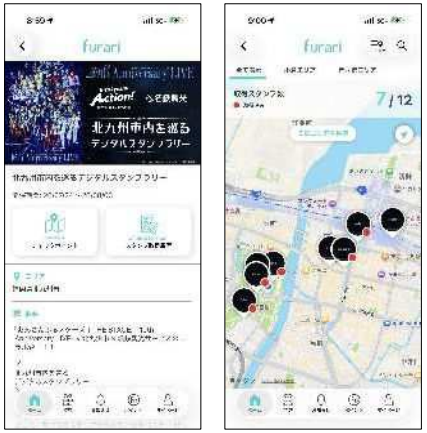
名鉄観光サービス㈱実施企画

◆ 北九州市内名所を巡るスタンプラリー
- ・対象スポット（12カ所）
  - 【小倉北区】観光案内所、文学館、漫画ミュージアム、小倉城、小倉城庭園、しろテラス、辻利茶舗、クラウン製パン
  - 【門司区】おみやげ館、レトロ展望室、海峡プラザ、門司港プリンシパル
- ・参加費　1名につき 800円（税込）
- ・景　品　コラボポストカード12枚セット（スタンプ7個の場合）等

効 果
- ・公演前後に、多くのファンがフォトパネルで記念撮影を行い、スタンプラリーを楽しむ姿が見られた。（スタンプラリーは完売）
- ・SNSで「楽しみながら観光地を巡れてよかった」「北九州市ありがとう」といった声が多数あり、市のイメージ向上につながった。

小倉駅サイネージ歓迎ジャック

観光地に設置したフォトパネル



デジタルスタンプラリー

コラボポストカード